

# 家庭学習の手引き 実践編



学校と家庭とがつながる  
プロジェクトを通してつながる

## 事例

### 『家庭学習すくすくプロジェクト』の取組

岡山市立高島小学校

※ 事例編は各校へのインタビューを  
もとに作成しています。  
なお、本文中の資料は原文のまま  
掲載しています。

# 『家庭学習すくすくプロジェクト』の取組

岡山市立高島小学校

## 概要

### ■ 契機

- 平成20年度の保護者アンケートに「家庭学習について取り組んでほしい」という意見があった。学力向上をめざすという観点からも、家庭学習を充実させる取組を進めることとした。
- 3学期から校内に『家庭学習すくすくプロジェクト』を立ち上げ、家庭学習について校内で研究を始めた。
- プロジェクトの中で、学習の前提として家庭での生活リズムが話題になり、たかしま版『連絡ノート』を保護者と連携しながら作成することになった。

### ■ 理念

- 学力向上とともに、学び方を身に付け自分で予習復習ができる児童を育てたい。

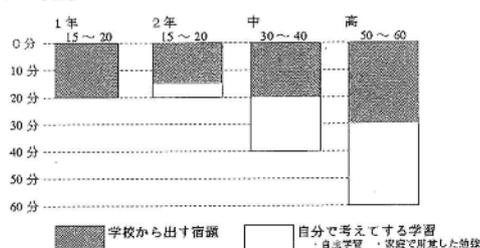
### ■ 方法

- たかしま版『連絡ノート』を作成し、家庭と子ども、家庭と学校がつながりながら家庭学習の習慣化を図る。
- すくすくウィークを設け、家庭で普段の取組を振り返り、意識を高めるようにする。また、子どもの実態を把握し家庭とともに今後の手立てを考え、よりよい習慣化を図る。
- 家庭学習の校内研修を行い、内容(質・量)や点検方法等の共通理解を図る。

## 資料

### 職員の家庭学習についての共通理解

#### 1. 時間



低学年 15～20分以上  
中学年 30～40分以上  
高学年 50～60分以上

- 学校は家庭学習の半分にあたる宿題を出す。
- 量よりも学習した時間を重視する。低位の子は、全ての時間を使って宿題を行う場合もある。

#### 2. 内容

- 宿題の内容、量の決定権は、学年団に置く。
- 基礎学力向上をねらい、国語に関する宿題、算数に関する宿題を1つずつ入れる。
- 学年団で、宿題に関する話し合いをもつ。
- 学期に一度、振り返りをする。
- 自主学習勉強のアイデア集を紹介する。(連絡帳の表3を参照)

#### 3. 教材

- 宿題に使えるプリントを集め、ファイルに共有する。
- 宿題を充実させるため、教材を購入できる。(他学年と金額が違って必要と認められれば可)

#### 4. 連絡帳

- 生活習慣、学習習慣を養うため、たかしま版『連絡ノート』を使用する。
- できていない子、して来ない子の取り扱いは、個々の子どもの実態に配慮し、対応を考える。教師は寄り添う形でのサポートを行う。

#### 5. その他

- 図書館に「自主学習応援コーナー」を作る。

## 家庭学習すくすくプロジェクトとは

- 学校自己評価アンケート
- 全国学力・学習状況調査

【結果】 家庭での生活や学習についての課題が浮き彫りに



- 『家庭学習すくすくプロジェクト』の立ち上げ  
※ 学校主体で家庭と連携する取組

【ねらい】 確かな学力を身に付けること



- 『家庭学習すくすくプロジェクト』 3つの柱

- 1 勉強する時間を決めて実行できる子どもを育てる。
- 2 家庭学習の方法を会得し、意欲的に取り組む子どもを育てる。
- 3 家庭との連携を大切にする。



- 『家庭学習すくすくプロジェクト』 の取組例

- 連絡ノートの工夫

➡ たかしま版『連絡ノート』の取組へ

- 職員研修の取組
- アウトメディアの取組
- 放課後の学習会の取組

# 連絡ノート

## 資料

「連絡ノート」低・中学年



児童がデザインしたアユモドキのキャラクターを使用しています。

※ 低中学年は右開き

P, 1~2

一日の流れ

A日誌 (いつもおわり)

1時間目  
2時間目  
3時間目  
4時間目  
5時間目  
6時間目

欠席のときは誰に届けてもらいますか?

連絡先  
住所  
電話番号

1年生ではまず、宿題をすること。家庭での学習時間の確保をめざしていきます。

2年生からは、主体的な学習を少しずつめざしていきます。

1~4年生のための

### 家庭学習のすすめ

低学年 がんばるじかん 15~20分いじょう、しゅくだいをきちんとして

中学年 がんばる時間 30~40分以上、宿題が終わったら自主学習をしよう!

※宿題は必ずして、先生に出しましょう。

①学校からもらった手紙をおうちのの人にわたしましょう。  
②おうちに帰ったら、手紙の返しときはまず宿題をしましょう。  
③決まった所で勉強しましょう。  
④勉強するときは、テレビを消しましょう。  
⑤正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方で学習しましょう。  
⑥家庭学習が終わったら、次の日の用意をしてきましょう。  
⑦すくすくチェックをして、おうちの人の印をもらいましょう。

おうちの人と決めよう!

①何時までに寝ますか?  
②どこで宿題をしますか?  
③テレビ(ゲーム)は一日何時間までですか?

## 本文内容

あまどくしゅのまに、チェックをしましょう。(1年生はおうちの人で)

すくすくチェック ① 昨日の夜は、宿題ができましたか。 (はい/いいえ)

すくすくチェック ② 今日の朝は、朝ごはんを食べましたか。 (はい/いいえ)

家庭学習時間 低学年 15~20分以上 中学年 30~40分以上

健康は学力の基礎となります。生活のリズムづくりを自分で行うことができる児童を育てます。

規則正しく時間と場を確保することが、基本的な生活習慣をつくる基礎となります。

おうちの人の印  
先生の印

宿題が終わったら、チェックをしておうちの人の印をもらいましょう。(1年生はおうちの人で)

すくすくチェック ① おうちで勉強した時間  
~10分 ~20分 ~30分 ~40分 41分~ (時間 分)

すくすくチェック ② 決まった場所ですぐ勉強できましたか。 (はい/いいえ)

すくすくチェック ③ 明日の朝服、鉛筆は準備できましたか。 (はい/いいえ)

すくすくチェックのしるしをつけて、あまどくしゅをしましょう。(1年生は、おうちの人の印をもらいましょう。)

たかしま連絡帳の使い方

すくすくチェック ① 昨日の夜は、宿題ができましたか。 (はい/いいえ)

すくすくチェック ② 今日の朝は、朝ごはんを食べましたか。 (はい/いいえ)

家庭学習時間 低学年 15~20分以上 中学年 30~40分以上

5月13日 金曜日

てれもし

三まい

五時間目は、さんかん日です。

体そうふく 赤白ぼうし

けんぱんハーマonica

九九カード 四のどん

本よみ「スイミー」二回

れんらくすること

おうちの人の印

先生への印

宿題が終わったら、チェックをしておうちの人の印をもらいましょう。(1年生はおうちの人で)

すくすくチェック ① おうちで勉強した時間  
~10分 ~20分 ~30分 ~40分 1時間 00分

すくすくチェック ② 決まった場所ですぐ勉強できましたか。 (はい/いいえ)

すくすくチェック ③ 明日の朝服、鉛筆は準備できましたか。 (はい/いいえ)

P, 1~2

5・6年生のための

### 家庭学習のすすめ

高学年

がんばる時間 50～60分以上

宿題が終わったら 自主学習をしよう!

**約束** ※宿題は必ずして、先生に出しましょう。

- ①学校からもらった手紙をおうちの人にわたしましょう。
- ②おうちに帰ったら、相手のいいときはまず宿題をしましょう。
- ③決まった所で勉強しましょう。
- ④勉強するときは、テレビを消しましょう。
- ⑤正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方で学習しましょう。
- ⑥家庭学習が終わったら、次の日の用紙をしておきましょう。
- ⑦すぐすぐチェックをして、おうちの人の印をもらいましょう。

**おうちの人と決めよう!**

①何時までに寝ますか?  
②どこで宿題をしますか?  
③テレビ(ゲーム)は一日何時間までですか?

一日の流れ

A日程 (いつも通り)

1時間目

2時間目

3時間目

4時間目

5時間目

6時間目

欠席のときは誰に届けてもらいますか?

集中すること、正しい姿勢など、高学年になっても大切なこととして学校と家庭で共有しています。

いっしょに決めることが大切です。



※ 高学年  
は左開き

## 本文内容

たかしま連絡帳の使い方

5月13日 金曜日

昨日の夜は、何時に寝ましたか。 9時 30分

今日の朝は、朝ごはんを食べましたか。 はい

|        |            |
|--------|------------|
| 1 国語   | 持ってくる物     |
| 2 算数   | 月曜セット      |
| 3 音楽   | エブロン(Aチーム) |
| 4 たかしま | 現金 2000円   |
| 5 体育   | 体操服 赤白帽    |
| 6 社会   | 地図帳        |

家庭学習時間 高学年 50～60分以上

漢字ノート練習  
計算プリント1枚  
日記  
本読み「やまなし」2回  
自主勉強ノート

おうちの人の印

岡山

低・中学年より長くなっています。

月 日 曜日

昨日の夜は、何時に寝ましたか。 何時 分

今日の朝は、朝ごはんを食べましたか。 はい いいえ

|   |         |
|---|---------|
| 1 | 持ってくる物  |
| 2 |         |
| 3 |         |
| 4 |         |
| 5 | 先生からの連絡 |
| 6 |         |

家庭学習時間 高学年 50～60分以上

今日、おうちの人の印

岡山

低・中学年より長くなっています。

低・中学年からずっと大切にしています。



# 連絡ノート完成まで

■ 平成21年1月

- ・『家庭学習すくすくプロジェクト』スタート
- ・教員が、たかしま版『連絡ノート』を作成。
- ・PTA総務委員会で内容の修正。

教員と保護者が同じ目的に向かって、いっしょに考え、いっしょにつくる、ということをお大切にしています。

## 資料

学校通信, 平成21年4月

平成21年4月14日

岡山市立高島小学校「家庭学習すくすくプロジェクト」

### 進んで学ぶたかしまっ子のために

## すくすく♥通信4月号

学校と家庭の連携を密にして  
子どもたちをしっかりと受け止め  
家庭学習の習慣をつけていきましょう。

新しい学年が始まりました。子どもたちは、新しい友達や先生との出会いを楽しみ、意欲的に学ぼうとしています。私たち教職員も「できた」「わかった」と子どもたちが目を輝かせて学習する姿を求めて、「授業改善」に励んでまいりたいと考えています。「授業改善」につきましては、学校便り等でお知らせします。

さて、昨年度、学校自己評価アンケートを保護者の皆様にご協力いただき実施しました。その際、「宿題がないと勉強しない」とか「復習が大切だ」と思う「など家庭学習についての意見が多々ありました」。

また、平成二十年度「全国学力・学習調査」結果から、家庭に帰ってから生活の仕方が、子どもたちの心の健康や学校生活での意欲にもつながっていきませんでした。

そこで、昨年度末より、本校内で「家庭学習すくすくプロジェクト」を立ち上げ、教職員で何度も話し合いを行っていきます。その途中経過を「すくすく通信」を通してご報告します。

家庭学習を充実させ、確かな学力を身につけるためには、次のような三つのことが大切ではないかと考えています。

一 勉強する時間を自分で決めて実行できる子どもを育てること

●家庭での学習習慣の確立や学習環境を整えることが必要です。そして、家庭学習に対する子どもたちの前向きな姿勢を育てたいと思います。

二 家庭学習の方法を会得し、意欲的に取り組む子どもを育てる

●低学年の時から学校でしっかりと家庭学習の方法について指導し、学年が上がるにつれて自主的な学習に取り組める子どもに育てることが大切です。

三 家庭との連携が何よりも大切ではないか

●基本的な生活習慣の確立を家庭においていただく必要になってきます。「早寝・早起き・朝ご飯」最近よく耳にする言葉ですが、実践はなかなか難しいようです。しかし、学校から帰宅した後の生活のリズムを整えることが、子どもの健やかな心や体を作ることに必要となり、家庭学習の充実や学校での意欲的な生活につながると考えます。

●保護者の方に、子どもたちの生活に関心をもつていただくことが何より大切だと思います。家庭でしっかりと子どもたちを受け止め、温かく見守っていただくたいと思えます。そのために学校と家庭との連携を密にしていきましょう。

は、現在教職員で検討中です。

以上三つの事柄を重ね、保護者の方のご理解とご支援をいただけるようにしたいと考えております。

授業改善のことや家庭学習については、今後も「学校便り」や「すくすく通信」を用いて情報を発信していきたいと考えております。保護者の皆様のご意見もお聞かせください。

# 連絡ノート完成まで

## 資料

学校通信, 平成21年6月, 9月

### ■ 平成21年6月

- ・ 1週間の試行期間
- ・ 保護者の意見の集約
- ・ 内容の修正

試しに使ってみて、保護者からその感想や意見をいただき、改善を行うことができました。

### 6月号

平成21年6月22日(月) 岡山市立高島小学校「家庭学習すくすくプロジェクト」

## 進んで学ぶたかしまっ子のために

### すくすく♡通信 6月号

**連絡帳が変わります。**  
望ましい家庭学習習慣をつけるよう  
学校と家庭の連携を深めましょう。

■ 充実した家庭学習の習慣がついて  
いますか  
四月から「家庭学習すくすくプロジェクト」がスタートし、各学年・各クラスで様々な取り組みがされていることと思います。  
学年ごとに示した学習時間、机について勉強できているでしょうか。

|     |          |
|-----|----------|
| 低学年 | 15〜20分以上 |
| 中学年 | 30〜40分以上 |
| 高学年 | 50〜60分以上 |

■ 高島スタイルの連絡帳に変更します  
子どもたちがどんな学習を、どれぐらいの時間をかけてしているのか、まずは子どもたちの学習の実態を知りたいと思います。  
そのために、連絡帳を変更します。高島小学校独自のスタイルになります。「低・中学年用」と「高学年用」の二パターンあります。

■ 6月22日(月)〜26日(金)  
ご意見がありましたら、連絡帳を通してお知らせください。  
■ 連絡帳を毎日見てください  
おうちの方の励ましがあると、子どもたちはやる気になります。  
毎日の連絡帳チェックをよろしくお願いたします。  
高学年でもおうちの人が認めてもらったり励ましてもらったりすると励まされます。  
共に子どもたちの家庭学習を応援していきましょう。

### 9月号

平成21年9月24日 岡山市立高島小学校「家庭学習すくすくプロジェクト」

## 進んで学ぶたかしまっ子のために

### すくすく♡通信 9月号

**2学期がスタートしました**  
生活のリズムを整えましょう

一 生活のリズムを整えましょう  
二学期が始まり、学習もスタートしました。  
朝夕の気温の差も大きく、子どもたちも寝ているのではないのでしょうか。以前、ご家庭で話し合ってくださいと思いますが、「就寝時刻」をもう一度ご確認ください。早めの就寝を心掛け、体調を整えるように声かけをお願いします。  
特別な用がないときは、「学校から帰ったらまず宿題」をしましょう。

二 たかしま版連絡帳の試行  
ご協力ありがとうございました  
一学期に「たかしま版連絡帳」の試行をしました。子どもたちからは意欲を持って書いていたり、おうちの方に見せたりしていた様子が見られました。試行の結果をまとめ、次のようなことを見えてきました。

- ◆ 毎日連絡帳に目を通してくださっていた家庭・・・91%
- ◆ 学年で決まった時間は、家庭で勉強できていた児童・・・82%

と考えています。  
お家の方から次のようなご意見をいただきました。  
◆ 時間を意識して学習できるようになつた。  
◆ 連絡帳を見て、「と言ってくるようになった。」  
◆ 子どもとのコミュニケーションが増えた。  
◆ きちんと机について勉強できるようになった。  
◆ 鉛筆けずりができるようになった。  
また、次のようなご意見もいただきました。(〇はご意見に対する回答です)  
◆ 「日一ページは見たくないない。」  
〇 すくすくチェックがやりやすいように、日一ページスタイルにしています。書くスペースが広くなりましたので、字が丁寧になったというご意見もいただきました。  
◆ 前の連絡帳が途中で終わるともったいない。  
〇 申し訳ございません。新しい連絡帳は、3学期から使用する予定です。現在の連絡帳は、まだ9月10月11月12月と使います。連絡帳を

使い終わった人は従来の連絡帳を「購入ください」  
◆ おうちの方からの連絡を書くスペースがほしい。  
〇 低・中学年につきましては、子どもが書いた残りのスペースに書いてください。  
◆ 高学年につきましては、欄を広げたい。  
〇 低・中学年、高学年とも、たくさんお書きになる方は、現在と同じように次の日のページも使ってください。  
◆ 勉強時間に内容が伴っていない。  
〇 これからの課題だと考えています。しかし、まず机づく習慣形成に重きを置いていきます。  
◆ 一定時間について学習できたこととをほめてあげてください。  
◆ 担任もその日の家庭学習の様子を見たりするようになっています。  
◆ 毎日のチェックを毎日感じています。  
〇 兄弟が多いと大変でした。  
◆ 兄弟が多いと大変です。また、子どもたちへの効果は大きく、励みになっている様子を見ることができました。毎日の子どもたちの生活を知るチャンスと考えてプラスに

とらえていただければ幸いです。  
「連絡帳は毎日見てもらおう」と学校では指導しています。  
学校でも子どもたちの生活を知り、積極的な励ましができるようご協力よろしくお願いします。  
三 今後の予定について  
一 学期の試行でいただいたご意見を参考に、いくつか修正したもので、もう一度一週間の試行を行います。そして、最終的に仕上げて業者発注をかけたと思います。  
二 学期から「たかしま版連絡帳」へ移行していきます。

■ 今後の予定  
二回目の試行期間  
10月19日(月) 23日(金)

■ 本格実施  
三学期からスタート

## ■ 平成21年10月

- ・ 2回目の試行期間
- ・ 保護者の意見集約
- ・ 内容の修正

※ 保護者・PTAとのやりとりを踏まえ、意見を採り入れながら内容を決定。

## ■ 平成22年1月

- ・ 『連絡ノート』完成
- ・ 本格実施

※ 学校が業者に発注し、購買で学期に1回販売。

## 資料

## 学校通信, 平成21年10月

平成21年10月19日

岡山市立高島小学校「家庭学習すくすくプロジェクト」

### 進んで学ぶたかしまっ子のために

## すくすく♡通信10月号

よりよい連絡帳にするために  
2回目の試行を行います。  
ご協力お願いいたします。

■家庭学習の習慣がついていきますか  
二学期が始まって、一ヶ月が過ぎました。生活のリズムが整い、落ち着いて学習ができているころだと思えます。家庭での学習はどうでしょうか。学年ごとに示した学習時間、机について勉強できているでしょうか。

|     |          |
|-----|----------|
| 低学年 | 15～20分以上 |
| 中学年 | 30～40分以上 |
| 高学年 | 50～60分以上 |

いい習慣ができてきているな、と感じる子もたくさんいます。習慣は続けることで形成されます。

おうちの方からもぜひ励ましの言葉をお願いします。

### ■高島スタイルの連絡帳、 二度目の試行をします

一学期に一回目の試行を行いました。そのときいただいたご意見や子どもたちの様子をもとに、「高島スタイルの連絡帳」を何か所か修正しました。それを使って、もう一度試行したいと思います。

試行期間は、今日から一週間です。

10/19(月)～23(金)

裏面に、連絡帳の使い方を書いてあります。  
おうちの方にお願ひしたいことは、次の三つです。

- ① 毎日連絡帳に目を通していただく。
- ② お子さんの家庭学習の様子を知っていただく。
- ③ 注意よりも、まず褒めることから声かけをしていただく。

大変お忙しいとは思いますが、お子さんの連絡帳に毎日目を通してやってください。それだけで子どもは励みになります。また、字も丁寧に書こうと意識して頑張ります。できていないところに目が行きがちですが、まず褒めるところを探して声をかけていただけると効果的です。

前回試行した一週間、子どもたちはやる気になって取り組み、また保護者の方のご協力もたくさんいただき、いい結果へとつながりました。  
今回の試行でも、子どもたちに家庭学習の習慣をつけるために、有効な一週間になればと期待しております。  
学校と家庭が連携して頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

# 成果

## ■ 成果

【児童の実態】 すすくウィーク調査より  
※継続的に調査して傾向を分析している。

|       |   |
|-------|---|
| 就寝時刻  | 早く寝る児童が増え、遅く寝る児童が減ってきた。                                 |
| 朝食    | 毎日食べてくる児童が増えている一方、食べない児童が少しずつ増えてきている。                   |
| 勉強時間  | 決められた時間を守るようにする子が増えた。<br>宿題だけを行うのではなく、目標時間まで学習する児童が増えた。 |
| 勉強場所  | 決まった場所で勉強できる児童が増えてきている。                                 |
| 明日の準備 | 毎日準備できる児童が増えてきている。                                      |
| 保護者の印 | 毎日連絡帳を見てくれる保護者がぐっと増えた。(特に高学年)                           |

【保護者の感想】 学校評価アンケートより  
「すすくプロジェクトは子どものためになると思うか。」の回答

|      | そう思う  | ややそう思う | あまり思わない | 全く思わない |
|------|-------|--------|---------|--------|
| 22年度 | 49.7% | 46.1%  | 3.1%    | 1.0%   |
| 21年度 | 45.8% | 48.2%  | 5.8%    | 0.7%   |

- ・連絡帳を親が見るようになって、忘れ物をしにくくなったと思う。
- ・その日の出来事を一行日記にしていることがあり、読むのを楽しみにしている。

## ■ 今後に向けて

### 【教職員の研修（共通理解）】

ー内容や方法、量などをみんなで話し合おうー  
この夏休みにも昨夏に続いて、各学年、たんぼの各学級・学年の担任が家庭学習の内容や方法、量、自主学習のアイデア等について、お互いにプレゼンテーションを行い、情報交換をした。  
このような研修を重ねていくことにより、学校全体として、家庭学習の内容や方法、量などをある程度統一していこうと考えている。

### 【保護者への啓発】

ー子どもたちの頑張りを保護者へ伝えようー  
子どもたちの生活を整えるには、保護者の協力が重要である。アンケート調査から見える子どもたちの頑張りをデータとともにお知らせし、さらに前向きに取り組むことをねらっている。  
また、懇談等で「早寝早起きにより生活リズムを整えること」「朝食を食べることにより子どもたちの体調や学習意欲を整えること」などを、子どもの学校生活の場面を取り上げて具体的に保護者に話すことにより、保護者の意識を高めていきたいと考えている。



## そのほかの取組

### ■アウトメディアの取組

- 高島中学校区の保育園・幼稚園・小学校・中学校で一体となって、メディア接触の改善について取組をしている。
- 家庭での電子映像メディアに対する接触時間や生活の様子について実態調査を実施した。
- 拡大学校保健委員会での講演会や地域懇談会で、メディアに関することを話題として取り上げ、保護者や地域の人にメディア接触の問題点について考えてもらう機会をもった。
- 実態調査の結果や取組の方法などについてのリーフレットを作成し、全家庭に配付するとともに、児童へ全体指導や学級指導を実施した。
- PTAと連携し、メディアへの接触時間を少なくする取組を行った。「アウトメディアに挑戦」と題して、チャレンジカードを中学校区全体で同時期に配付することで家庭ぐるみの取組につなげられるよう工夫した。
- アウトメディアに取り組むことで、生活習慣を確立し、家族とのふれあい、家庭学習の時間の確保につなげたい。

### ■放課後の学習会(岡山市放課後子ども教室推進事業)

- 平成21年度より実施している。
- 基礎的な学力の底上げ、家庭学習の支援などを目的に実施している。
- 3年生(金曜日)と4年生(火曜日)の希望者が参加している。
- 各学年、週1回程度実施している。また、夏休みの前半、後半の14日間実施している。
- 1回の学習時間は45分から60分程度である。
- 学習内容としては算数の授業の復習中心で、それぞれの力に合わせた進度で行っている。
- 本校教員、大学生、地域の方、保護者が指導者として支援に入っている。
- 大学生、地域の方が多くかかわってくださっていることで、きめ細かな支援や、子どもとの交流が深まっている。
- 保護者や児童にたいへん好評で、「算数が得意になった」「計算がすらすらできるようになった」との声が多く寄せられている。



放課後の学習会の様子

岡山市立高島小学校

■校長 木元 妙子

■住所 岡山市中区国府市場131

■電話 086(275)0069

■児童数 929人(5月1日現在)

■中学校区の岡山市立学校園

高島保育園

旭竜幼稚園, 高島幼稚園

旭竜小学校, 高島小学校

高島中学校

(平成22年6月取材)

